



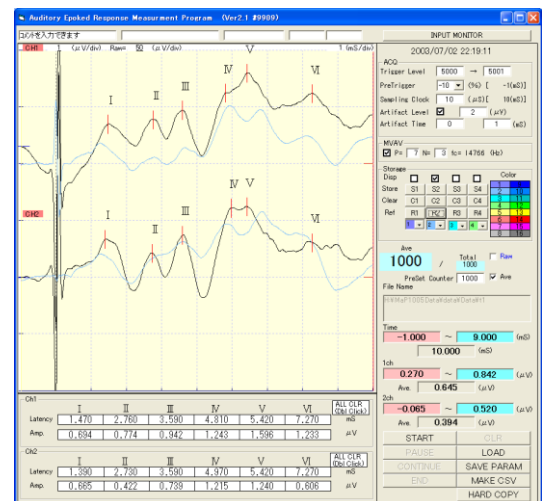
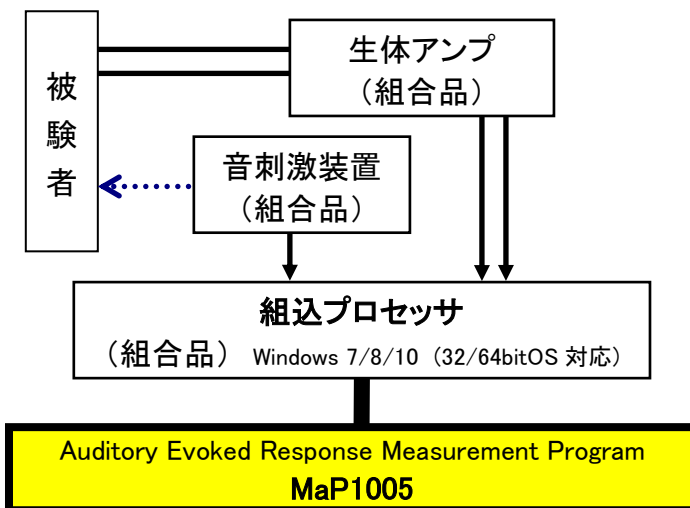
● 概要

本プログラムは脳波(聴性誘発反応)2chと、音刺激のトリガー信号1chを取り込み、リアルタイムに波形処理を行いながら加算波形を求め AER[Auditory Evoked Response](ABR)を測定するものです。脳波アンプと音刺激装置を組み合わせ、聴性誘発反応測定装置が構成でき、目的に応じたシステムを安価に構築できます。心理・人間工学・耳鼻科・神経内科などの分野での聴性誘発反応の測定から、生体信号のモニタや実験・実習まで幅広くご利用いただけます。

● 主な仕様

入力信号	脳波(TC=0.01~0.03、HFF1~3(KHz)、Gain10000 倍を推奨します。)
入力ch数	アナログ信号3ch(脳波2ch+トリガ1ch)
サンプリング周波数	Sampling Clock で変更可能(10(μs)=100(KHz)でのご利用を推奨します。)
サンプリングポイント	1000 ポイント(固定)
表示波形	脳波の加算平均波形と、取り込波形のリアルタイムモニタ。
データファイル	脳波の加算平均波形と解析結果のバイナリファイル。
出力	画面のハードコピー(測定開始前と終了後のみ可能) CSV 形式テキストファイル(加算平均波形)
補助機能	設定レベル以上の信号に対するアーティファクトリジェクション機能、潜時計測用カーソル機能、スーパーインポーズ機能、テンポラリーストレージ機能、ムービングアベレージ機能、プリトリガ機能

● システム構成と表示例



* 本プログラムは売買価格により、導入作業(インストールと使用説明1回)と1台のコンピュータに於いてソフトウェアを使用する権利を許諾するものであり、本プログラムの無体財産権(著作権・販売権)をお客様に移転するものではありません。

* 本プログラムの追加ライセンス版やバージョンアップ版、機能を選択したカスタムモデルもございます。(MaP1005L、MaP1005H、MaP1005VU など)

* 組み込み用プロセッサは含まれて居りません、PCI スロットのあるデスクトップ型 PC をご用意ください。動作保証付の MaP910D をお勧めします。

* 生体アンプは含まれておりません。AER が測定できる生体アンプをご用意ください。

* 音刺激装置は含まれておりません。AER 測定用のクリック音が提示でき、同期したトリガ出力機能のある刺激装置をご用意ください。

* 薬事申請された医療機器としてのご利用はできません。基礎医学研究用としてご利用に限ります。

* 本仕様は仕様改善の為、予期なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

